様式第１号（第７条関係）

宇和島市若年出産世帯奨学金返還支援補助金交付申請書兼請求書

年　　月　　日

宇和島市長　　様

〔申請者〕

住　　　所

氏　　　名

電話番号　　　（　　　）

宇和島市若年出産世帯奨学金返還支援補助金の交付を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | （フリガナ） | 生 年 月 日 | 現　住　所　等 |
| 氏　　　　　名 |
| 申　請　者 |  | 平成　年　月　日 | 〒　　－  連絡先：　　　（　　　） |
|  |
| 申請者の  配偶者等 |  | 平成　年　月　日 | （申請者と異なる場合は記入）  〒　　－ |
| ※１ |
| 支給対象  児　　童 |  | 令和　年　月　日 | 母子健康手帳交付状況等  （窓口に持参する場合は記入不要） |
| ※２ | 交付市町村名：  交付番号：  交付日：令和　年　月　日 |

※１　同居の配偶者、単身赴任等で世帯を別にする配偶者、事実上の配偶者（事実婚の相手）又は対象児童の認知者等を記入してください。該当がいない場合は、「なし」と記入してください。

※２　補助対象要件に該当する児童（令和６年４月１日以降に出生し、満１歳に満たない児童）を記入してください。多胎児の場合は、同一の分娩で出生した児童のうち１名のみを記入してください。

【提出が必要な書類】

※提出前に漏れがないか確認し、□にチェック（✓）してください。

□ 様式第１号

□ 支給対象児童及び両親の住所、続柄及び支給対象児童の出生日時点の両親の年齢が確認できる場合は住民票、

できない場合は３者の記載のある戸籍謄抄本及び附票

□ 市税等の滞納がないことを証する書類

□ 奨学金等の貸与を証する書類（奨学金等の貸与機関が発行したもの）

□ 補助対象経費に係る奨学金等の返還を証する書類（預金通帳、領収書等の写し）

□ 奨学金等の返還計画の明細を確認することができる書類（奨学金等の貸与機関が発行したもの）

□ 母子健康手帳（窓口で申請いただく場合は持参。郵送等による申請の場合は支給対象児童の母子健康手帳の

交付番号、交付日が分かる部分及び出生届出済証明欄があるページ全体の写し）

（裏面に続く）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 奨学金等の名称 | 返還者氏名 | 対象児童出生後の返還状況（繰上返還含む） | |
| 返　還　日 | 返　還　額 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
|  |  | 令和　　　年　　　月　　　日 | 円 |
| 奨学金等返還額合計（1,000円未満切り捨て）Ａ | | | ，０００円 |
| 助成限度額　Ｂ | | | ２００，０００円 |
| 助成金申請額（上記Ａ、Ｂの少ない方の金額） | | | ，０００円 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融  機関名 |  | 支店名 |  | 種別 | 口座番号 |  |
| 普通・当座 | 口座名義人  (カタカナ) |  |

（振込先）

【誓約・同意事項】

※全ての項目を確認し、□にチェック（✓）のうえ、申請者氏名を自署してください。

□　申請時点において、市税の滞納はありません。

□　生活保護法に基づく生活保護を受けていません。

□　暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を持つ者には該当しません。

□　支給対象児童の出生を要件として、宇和島市若年出産世帯奨学金返還支援補助金又は県内他市町における

同種の補助金等の交付を申請し、既に交付されたことはありません。

□　補助金の対象として申請する奨学金等の返還額について、他の補助金による交付の決定を受けていまん。

□　この申請により補助金の交付を受けようとする奨学金等の返還を滞納していません。

□　この申請書兼請求書及び関係書類の内容については事実と相違ありません。

□ この補助金の支給要件の該当性等を審査等するため、市長が必要と判断した場合は、市税の納付状況を確

認し、又は申請書兼請求書類に記載された情報を他の行政機関等に照会し、若しくは提供することに同意し

ます。

□　虚偽の申請その他不正の行為によって交付を受けた補助金について、市から返還の求めがあったときは、遅

滞なく返還します。

申請者氏名（自署）